

市役所等の地球温暖化対策

令和3年度地球温暖化対策実践結果

エネルギー等使用量減でCO2排出量を削減

近年、地球温暖化が原因と考えられる集中豪雨、猛暑等の異常気象が世界各地で発生しており、今後さらに自然災害等のリスクが増加し、私たちの生活に大きな影響を及ぼすことが想定されています。令和2年10月、我が国は、令和32年までに地球温暖化の要因となる温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする脱炭素社会の実現を目指すことを宣言しました。

本市でも地球温暖化を含むさまざまな環境問題を解決し、持続可能な枕崎市を実現していくために環境行政のマスタープランである「枕崎市環境基本計画」を令和3年3月に策定しました。本計画では、温室効果ガス(CO₂)削減目標を定めており、令和12年度の排出量が基準年度(平成25年度)比で市役所(市公共施設)対象)61%削減、市全体(市民および事業者が対象)で24%削減なることを目指すこととしています。

環境基本計画の令和3年度実践結果

令和3年度における市役所の温室効果ガス(CO₂)排出量は2866tで基準年度比59.6t(17%)削減となりました。令和2年度と比較した場合では、令和3年度に市内小中学校への空調設備導入により電気使用量が増加したことや、電気の使用に伴う排出係数の上昇も影響し、602t(27%)増加しました。

※電気の使用に伴う排出係数：需要家へ供給される電力を発電するために電気事業者がそれぞれの二酸化炭素を排出したかを推し測る指標。火力発電所による発電量が増加すると排出係数も上昇します。市全体での温室効果ガス(CO₂)排出量は、133824t(※令和元年度実績)で基準年度比40.466t(23%)削減となりました。家庭や事業所での自動車使用に

よる排出量の割合が最も多く、市全体における温室効果ガス(CO₂)排出量の約35%、次いで産業部門による排出量が29%を占めている状況です。

市では公共施設等において太陽光発電や蓄電池の整備をすることによって二酸化炭素を排出しない再生可能エネルギーの活用や、公用車においてもハイブリッド自動車をはじめとする環境負荷の低い次世代自動車の導入等、温室効果ガス(CO₂)排出量削減に向けた

取り組みを推進していきま。ご家庭や事業所の皆さんにおいても節電・省エネや太陽光設備等の再生可能エネルギー活用の検討など温室効果ガス(CO₂)排出量削減に向けた取り組みへ協力をお願いします。

図1 市役所の温室効果ガス(CO₂)排出量

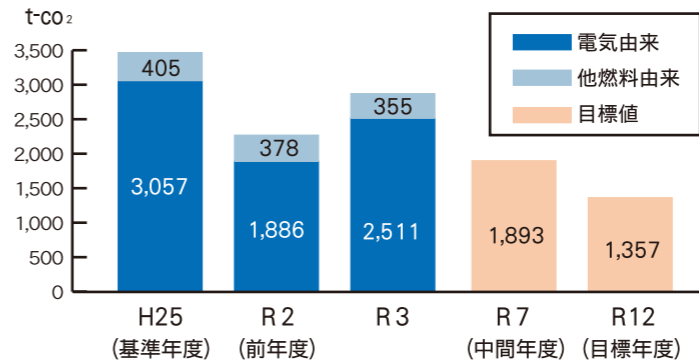
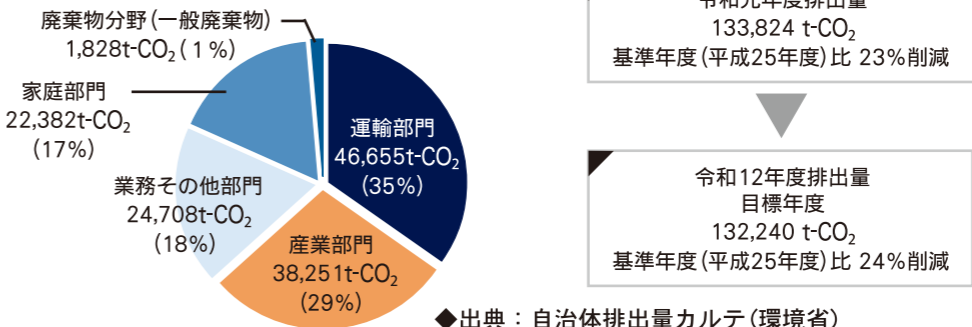


図2 市全体の温室効果ガス(CO₂)排出量



出典：自治体排出量カルテ(環境省)

県内事業者を対象とした補助金制度

鹿児島県地球温暖化防止活動推進センターでは県内の事業者を対象とした太陽光発電設備や蓄電池、省エネ設備等の導入補助事業を実施しています。詳細につきましては「鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター」のホームページをご覧ください。お問い合わせください。TEL 761-1097

家庭のできる取り組み例	減らせるCO ₂ の重さ(年間)
クールビズ(エアコン設定温度冷房28℃、暖房20℃)	90kg
自宅の電球をLED化	90kg
エコドライブを行う(急発進、急加速しないなど)	170kg
食品ロスをゼロにする(生ごみの減量)	50kg

出典：脱炭素型ライフスタイルの選択肢(国立環境研究所)

市民表彰

長年の功績に感謝し3氏に市民表彰

令和4年度の枕崎市民表彰受賞者として、地方自治部門において俵積田義信さん、地方自治・社会福祉部門において俵積田修治さん、社会福祉部門において牛山由美子さんが選ばれました。

市制施行記念日である9月1日、授賞式が市民会館大ホールで行われ、3名の長年の功績に対して敬意を表し、表彰状が授与されました。



▲左から俵積田義信さん、俵積田修治さん、牛山由美子さん

平成6年12月から4期16年間、本市教育委員会教育委員として豊富な識見と経験をもってその職務に専心努力され、教育委員在任中の平成12年12月から10年間、教育委員長を歴任し、明日の枕崎市を担う心豊かでたくましい人づくりを目標に、本市教育行政の充実と発展に大きく貢献されました。

また、昭和63年7月に別府保育園(現べっふ里山こども園)園長に就任し、33年の永きにわたり子どもたちの健全育成に貢献しています。

平成11年5月に地域住民の衆望を得て市議会議員に初当選しました。以来、5期20年の永きにわたり市議会議員として活動を続け、住民福祉の向上、市勢発展に尽力するとともに、議会の健全な発展にも努力を重ね、広く地方自治の発展に尽くされました。特に平成22年3月から3年3カ月の間、市議会議長の要職に就き、よく議事を掌握し、執行機関との綿密な連携を保ちつつ効率的かつ円滑な議会運営を図ることに努められました。

令和34年4月から枕崎中学校に図書館司書として勤めたのち、保母として、昭和37年10月から養護施設四宮学園に、また、昭和40年7月からは妙見保育園に勤めました。子どもたちの成長を見届けたという思いから、平成13年

予防接種

高齢者のインフルエンザ予防接種を実施

接種期間 12月31日(土)まで(医療機関の診療時間内)
対象者 予防接種当日に枕崎市民であり、次の①または②に該当する方で、接種を希望する方
①65歳以上の方(予防票を送付します)
②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

※②該当する方は健康センターまでご連絡ください。

助成額 2000円(1人1回まで)
個人負担金 接種料金から助成額を差し引いた金額
接種場所 本市と契約した医療機関

※医療機関へ申し込み、インフルエンザ予防接種予診票を持参してください。
※ワクチンの目的、効果、副反応などを十分理解した上で接種してください。
※対象になる転入者等で通知の届いていない方は、健康センターへお問い合わせください。

問合せ 健康センター TEL 727-176

3月に定年退職された後も、令和3年3月までの55年8カ月の永きにわたり、保育士として勤めるなど、非常に深い子どもへの愛情を注いできました。その間、多くの児童の保育を献身的に行い、また、他の保育士の模範になるなど、本市の児童福祉の発展に大きく貢献されました。